

日本天文学会 1996 年秋季年会プログラム

場 所 水沢市文化会館および図書館
 〒023 水沢市佐倉河字石橋41番地 (案内図参照)
 電話 090-92-49294 (会場より160km以上でかかる時), 080-92-49294 (会場より160km以内でかかる時)

日 程

		9		11		12		13		15		16		17		18				
月日	会場	分		野		分		野		分		野		分		野				
10月3日 (木)	A	太陽	ポ	内	太	ポ	太	ポ	太	選 考 委 員 会	太	ポ	太							
	B	太陽系	ス	地	陽	ス	恒	ス	恒		地	恒	ス						恒	
	C	星形成	タ	留	星	タ	星	タ	星		留	星	タ						星	
	D	銀河	ー	学	形	ー	銀	ー	銀		学	形	ー						銀	
	E	地上観	(会	成	(河	(成		会	成	(河	
10月4日 (金)	A	太陽	ポ	評 議 員 会	太	ポ	太	ポ	太	会	太	ポ	総	懇 親 会						
	B	恒星	ス		陽	ス	恒	ス	恒		陽	ス	恒					ス	総	
	C	位置/天力	タ		星	タ	星	間	タ		星	間	星					タ	間	会
	D	銀河	ー		間	ー	銀	核	ー		銀	核	核					ー	銀	核
	E	銀河団	(核	(河	団	(河	団	団					(河	団
10月5日 (土)	A	飛翔観	ポ	理 事 会	情	ポ	情	ポ	情	会	情	ポ	天	天 文 教 育 フ ォ ー ラ ム						
	B	恒星	ス		報	ス	恒	ス	恒		報	ス	恒					ス	天	
	C	星間	タ		恒	タ	星	間	タ		星	間	星					タ	間	文
	D	銀河核	ー		間	ー	銀	核	ー		銀	核	核					ー	銀	核
	E	宇宙論	(核	(河	論	(河	論	論					(河	論

A会場：図書館視聴覚室 B会場：文化会館第1・第2会議室 C会場：文化会館展示室
 D会場：文化会館中ホール E会場：文化会館大ホール
 F会場（ポスター会場）：文化会館ホワイエ 会議室：図書館会議室

講演数 合計413のうち、口頭(10分)：210、口頭(3分)+ポスター：144、ポスター：59
 参加費：3,000円(特別会員学生2,000円)
 講演登録料：3,000円(初回講演および特別会員は1講演分免除)
 予稿集頒布価格：2,000円

※参加費・講演登録料は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

◎講演に関する注意

- 口頭講演は5会場で行われます。口頭(10分)発表(添字a)は講演10分、質疑応答5分です。口頭(3分)発表(添字b)の質疑応答は講演時間中にはありません。プログラムは15分を単位として行われます。口頭(3分)は4講演で15分を割り当て、座長の判断でまとめて質疑応答を行います。

※時間厳守：講演時間制限を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

- ポスター発表(添字bとc)は会期の前半と後半で交代となります。自分の発表時間帯をプログラムで確認して下さい。前半の方は、初日9時から第2日目正午までが発表時間です。正午までに

撤去して下さい。後半の方は第2日目正午から最終日午後4時まで発表できます。ポスターは縦180cm×横90cmまで掲示できます。会場Fの指定された場所に指定された期間掲出し、終了後は速やかに撤去して下さい。

3. 講演にはスライドまたはOHPをご使用下さい。スライドは透視した時に正しい上下になるような向きで、手前側上方に講演番号、映写順番を書き、下縁に幅5mm程度の赤線をつけて下さい。
4. 用意しますビデオはVHS方式です。詳しくは当日会場にてご案内いたします。

◎会期中の行事

1. 臨時総会：2日目 16：00～18：00 E会場 主な議題＝1995年度決算、定款の改訂、他
2. 懇親会：2日目 18：00～20：00 水沢平安閣
3. 評議員会：2日目 12：00～13：00 図書室2F会議室
4. 理事会：3日目 12：00～13：00 図書室2F会議室
5. 天文教育フォーラム：3日目 16：00～17：30 E会場
6. 内地留学奨学金選考委員会：1日目 12：00～13：00 図書室2F会議室

◎天文教育フォーラム（天文教育普及研究会と共催）

日時：1996年10月5日（土）16：00～17：30
場所：E会場

『大学入試における理科（地学）の位置づけと高校地学（天文）教育』

高校以下の教育に支配的な影響を及ぼしている大学入試のなかで、地学がどのように扱われているか（扱われていないか）を取り上げ、その問題点に迫ります。大学側教員と高校教員とで問題意識がくいちがう可能性のある問題ですが、次の教育課程の改訂をにらみつつフランクに意見を交換することで、高校での地学（天文学）教育の改善の方向を見出す糸口にしたいと考えています。

フォーラムの構成（問題提起、論点の整理）は以下のとおりです。

- 1) 「大学入試における理科の受験科目の現状と問題点」
- 2) 「進学校と呼ばれる高校での地学の扱いと、受講する生徒の意識」
- 3) 「天文学にかかわる入試問題の分析」

（各々、レポート15分＋討論15分程度。レポーターは折衝中）

このフォーラムに関するご要望・問い合わせは、下記のフォーラム実行委員までお願いします。

小杉健郎（国立天文台）、山縣朋彦（文部省初等中等教育局）、
伊藤芳春（仙台西高校）、小田桐茂良（青森高校）

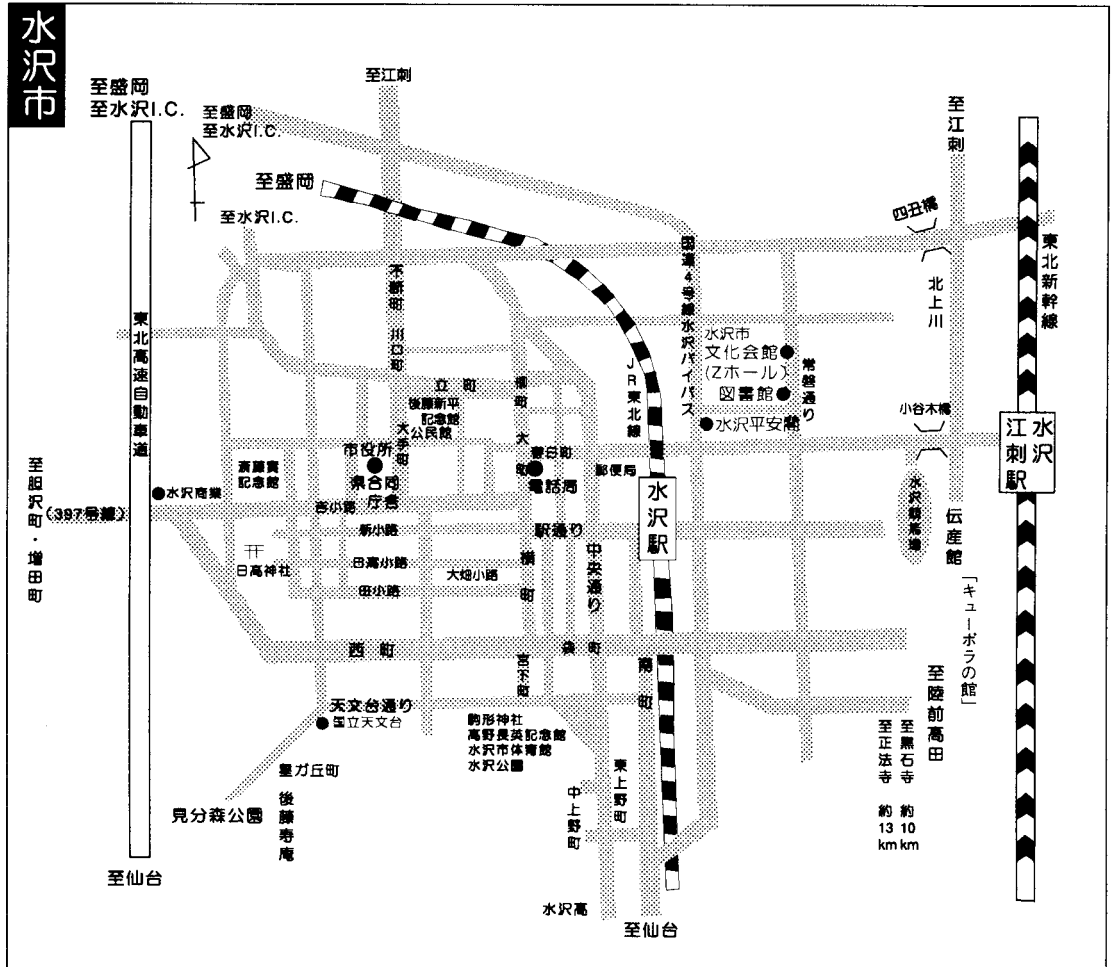
◎公開講演会〔宇宙を測る〕

日時：1996年10月6日（日）13：00～17：00
場所：水沢市文化会館大ホール（Zホール）

「天の川の地図作り」 講演者：国立天文台教授 笹尾哲夫
「銀河とブラックホール」 講演者：国立天文台助教授 中井直正

※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。ただし、会場の都合で入場を制限する場合がございます。

秋季天文学会会場（水沢市文化会館）のご案内



- ◆ JR東北新幹線一ノ関駅乗換，東北本線水沢駅下車，徒歩15分。
- ◆ 東北新幹線水沢江刺駅下車，タクシーで7分。

◇バスは本数が少く，ご利用はおすすめしません。

◇また，水沢江刺駅から水沢駅や水沢市文化会館までは，距離が約4 kmありますのでご注意ください。